

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	その都度、常に職員は入居者様に対する課題等を話し合いケアしているが、プランのあり方と実践が上手く浸透できておらず、職員もプランを意識してのケアとう感覚が薄い。(実践している事がプランになっている)	もっとケアプランに沿ってのケアが実践出来るようにしていく。また、入居後にもう少し家族の意見を吸い上げていけるようにつとめる。	ケアプランのモニタリング用紙をもう少し解りやすく作成しなおし、更新前に家族送付して意見等を頂くようにする。ケースカンファレンスをもっと具体的に行い目的・意思統一を強化してケアしていけるようにする。	12ヶ月
2	35	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が非難できる方法を全職員が身に付けると共に、地域との協力体制がまだまだ、不十分である。	日常的非難訓練を実施して、全職員間の意識を統一して災害時に的確に通報・非難誘導・応急対応が行えるように努める。リスク委員会等との協力のもと、事業部全体で協力できる体制をつくる。	朝礼時等や会議等で模擬訓練を定期的に行う。各シフト別に集合して少人数ずつでの模擬訓練を行う。及び、回数を増やして危機管理を強化していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。